

**東京工芸大学が 第43回全国高等学校総合文化祭「2019 さが絵文」期間中、
嬉野市中央体育館で写真展を開催**

7/27 (土) ~7/31 (水)

東京工芸大学（学長：義江 龍一郎 所在地：東京都中野区、神奈川県厚木市、以下、本学）は佐賀県嬉野市で7月27日から開催される、第43回全国高等学校総合文化祭2019 さが絵文写真部門の併設企画として、本学の附属施設「写大ギャラリー」所有の国内外作家のオリジナルプリントの中から選抜した50作品を展示する写真展「世界名作写真展」を開催します。

この写真展は、日ごろから写真に真摯に向き合い、情熱を傾けている、全国高等学校写真部の皆さんに、普段、目にする機会の少ない「オリジナルプリント」を間近に鑑賞することで作品が持つ豊かな表現力を感じてもらうことを目的としています。

本学は我が国で最も歴史と伝統のある写真の高等教育機関として、写真の素晴らしさをもっと多くの方々に理解していただくことを使命と考え、これからも活動してまいります。

開催場所は嬉野市中央体育館メインホールで、開催日時は7/27 (土) ~7/31 (水) の9:30~18:00 (最終日のみ13:00迄) です。多くの方々に来場いただき写真の魅力を感じていただけたら幸いです。

東京工芸大学「世界名作写真展」～東京工芸大学写大ギャラリーコレクションより～ 概要

| | |
|-----------|--|
| 主催 | 東京工芸大学 |
| 開催期間 | 2019年7月27日 (土) ~7月31日 (水) 9:30~18:00、最終日のみ13:00迄 |
| 開催場所 | 〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1515番地 嬉野中央体育館 メインアリーナ 入場無料 |
| 展示予定 (作家) | エドワード・スタイケン、ポール・ストランド、エドワード・ウェストン、 マイナー・ホワイト 田沼武能、木村伊兵衛、土門拳、石元泰博、奈良原一高、広川泰士、蜷川美花、 藤井保、柴田敏雄、中島秀雄 他 |

東京工芸大学附属施設「写大ギャラリー」は、写真教育の「創造的現場」として1975年に設立されました。国内外の優れた写真作品を展示・収集・研究する常設施設として、国内の写真の歴史を見ても極めて先駆的な存在です。海外著名写真家の日本における初個展をはじめとして、数々のユニークな写真展を開催してきました。国内外の写真家の貴重なオリジナルプリントを1万点以上コレクションし、日本のみならず海外でも「SHADAI GALLERY」として広く知られています。